

の理由について伺う。  
答 主な理由は、技術者の配置が困難であることとなっている。

問 この事業を発注することとなった業者の実績等について伺う。  
答 過去5年間で、福生市の受注は無いが、近隣市においては東京都発注の無電柱化関係工事の実績が多数あることを確認している。

### 議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め7回開催されました。

## 議員表彰

全国市議会議長会では、議員として多年にわたり地方自治に功績のあった方を表彰しています。

令和4年度においては、1名の議員が表彰されました。

議員15年以上 清水 義朋 議員

## 特別委員会活動から：

### 横田基地対策特別委員会

6月17日に委員会が開催され、5件の議題について審査しました。

1 令和3年度防衛補助事業等実施状況について  
①障害防止工事補助事業は、小中学校の防音機能復旧(復機)事業と雨水管渠更生事業について10事業を実施し、補助額の合計は5億795万5千円であった。  
②民生安定施設整備補助事業は、防災行政無線(移動系)施設改良事業など5事業を実施し、補助額は7549万円であった。  
③特定防衛施設周辺整備調整交付金事業は、交付額6億3909万7千円円を、防災食育センター維持管理等委託事業の基金に積み立てた。  
2 令和5年度防衛補助事業概要要望について  
令和5年度については、小中学校の防音機能復旧(復機)事業など全12事業を要望している。補助要望額の合計は、国庫債務負担行為による令和6年度実施分を含めて、8億7057万9千円である。  
3 横田基地周辺対策等要望事項(案)について  
例年実施している防衛省本省及び北関東防衛局への要請行動について、



▲防衛省本省にて要望書を提出(7月5日)

4 横田基地日米友好祭について  
①5月21日及び22日に、前回(令和元年9月)から約3年ぶりに日米友好祭が開催された。2日間合計の来場者数は、参加者を含めて11万人以上であった(前回は14万人)。  
②米軍、自衛隊等の航空機の地上展示や米軍機の飛行展示、陸上自衛隊第一空挺団による空挺降下の展示、各種露店の設置、

新型コロナウイルス感染症対策のため訪問人数に制限はあるが、7月5日に市議会及び横田基地対策特別委員会を代表して正副議長、正副委員長が行うこととなった。

要望内容については、基地周辺対策の充実、市が概算要望をしている令和5年度防衛補助事業の全事業の採択、基地の運用に伴う安全確保の徹底、騒音防止対策の推進など、全14項目について要望する。

特設ステージでのバンド演奏等が行われた。花火は、21日の夜に打ち上げられた。  
5 横田基地に関する情報等について  
①5月9日から13日の間、三沢基地所属のF16戦闘機の離着陸を含む迅速な展開を行う訓練等が実施された。期間中、市民から37件の航空機騒音の苦情があった。  
②5月中下旬頃から約5か月間の予定で、無人偵察機グローバル・ホーク2機が横田基地に一時展開している。

### 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

5月10日に委員会が開催され、4件の議題について審査しました。

1 福生市における新型コロナウイルス感染症対策について  
福生市新型コロナウイルス感染症対策本部会議は、令和4年3月19日から5月9日までに31回(総計260回)開催されたとの報告があった。また、都のリバウンド警戒措置の期間が5月22日まで延長となったことに伴い、市の対応も同日まで延長することを決定したとの報告があった。

委員から、公共施設の現在の対応について質問があり、利用中止等は最低限にとどめ、感染防止対策を行った上で開放を

しているとの回答があった。  
2 新型コロナウイルスワクチン接種事業について  
令和4年5月1日現在の3回目の接種状況について、65歳以上の87・56%が接種を済ませ、全体の接種率は53・79%との報告があった。また、3月25日から12歳〜17歳の3回目の接種を開始したとの報告があった。

3 社会活動等について  
協働推進課では、令和2年度において東京都が緊急対策として募集を行った「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る普及啓発事業助成金」の活用について、町会・自治会が東京都に対して行う申請や実績報告書類の提出補助を行ったとの報告があった。

4 市議会感染症対応マニュアルについて  
委員から、細部について、理事者側の確認が必要ではないかという意見があり、次回の委員会で結論を出すことになった。

5 福生市における新型コロナウイルス感染症対策について  
福生市新型コロナウイルス感染症対策本部会議は、令和4年5月10日以降は26回(総計286回)開催されたとの報告があった。  
2 新型コロナウイルスワクチン接種事業について  
令和4年6月12日時点における3回目の接種率は、65歳以上は89・51%、全体では60・39%となっており、小児接種につい

ては、2回目を接種された方は17・73%との報告があった。5月25日から60歳以上の方、基礎疾患のある方の4回目の接種が始まった。6月1日には、小児接種アンケートの結果がまとまったことから、市民の皆様の判断材料としていただくために広報ふっさ等に情報提供を行ったとの報告があった。



6月17日に委員会が開催され、4件の議題について審査しました。  
1 福生市における新型コロナウイルス感染症対策について  
福生市新型コロナウイルス感染症対策本部会議は、令和4年5月10日以降は26回(総計286回)開催されたとの報告があった。  
2 新型コロナウイルスワクチン接種事業について  
令和4年6月12日時点における3回目の接種率は、65歳以上は89・51%、全体では60・39%となっており、小児接種につい



▲委員会の様子

今定例会は、新型コロナウイルスの影響がやや薄れ、社会の動きを徐々に実感するなか開催されました。  
市民厚生委員会では、これまで感染拡大防止の観点から控えていた現地視察が行われました。臨時さくらクラブ(三小に設置された学童クラブ)は令和2年4月に設置。ようやく必要な視察を行うことができ議会の役割が果たせました。  
横田基地の日米友好祭が3年ぶりに開催。来場者数も11万人との報告があった一方、ビバリーモーニング(横田基地における演習)が行われ、航空機騒音の苦情が37件。市議会は令和2年にこれ以上、基地機能強化を許さない旨を決議しています。今後も状況を注視し、必要な要請等を行っていきます。  
世界経済はインフレ傾向が進み物価の高騰が懸念されています。高齢者世帯への生活支援、子育て世帯のための給食食料費支援等、市民生活を守り抜くための補正予算第4号を本会議最終日に即決いたしました。  
市民の活動再開、愉悦に浸るも社会・経済等の動きを冷静に見据え、迅速に対応して参ります。

編集後記